

消防団の訓練礼式・消防操法訓練大会

正確さや機敏さを競う

十月十六日、「富士市消防団訓練礼式並びに消防操法訓練大会」が、公設地方卸売市場の駐車場で開かれました。この大会は、市内の消防団が消防操法の正確さや機敏さ、チームワークなどを競うもので、二十六分団約八百人の団員が参加しました。その結果、訓練礼式は、第八・九・十・十一分団で組織されている第三方面隊、小型ポンプ操作法は第十五分団、ポンプ車操作法は第七分団が優勝しました。



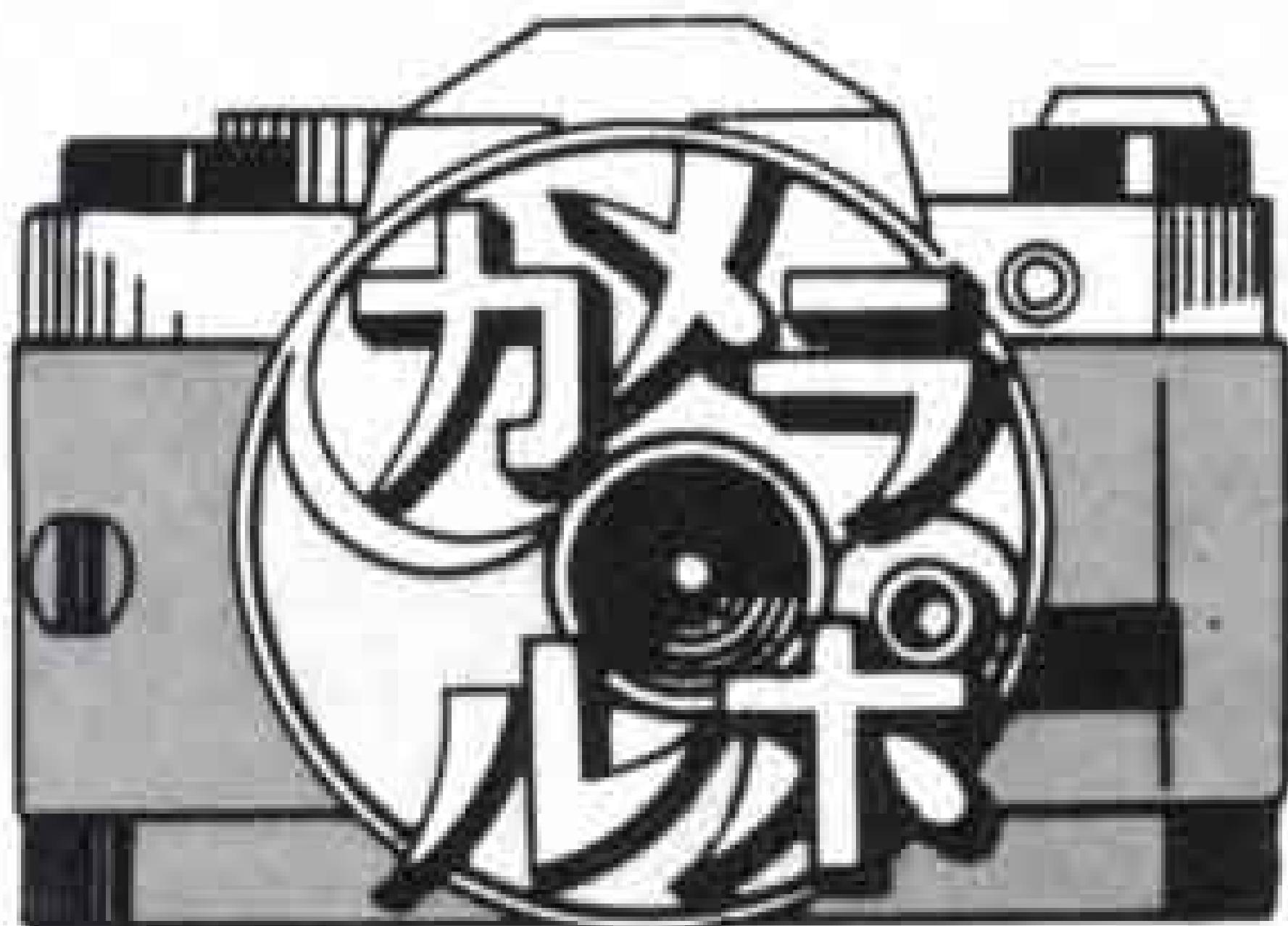
△本番さながらの訓練大会

△渡辺市長らの手で記念標柱を設置



十月十一日、大渕の産業廃棄物埋立処分場跡地に整備が進められている大渕公園で、市民緑化祭が行われました。会場では、花の会の皆さんなど約四百人の手で一千株のアジサイが植えられました。今後継続して計一万本を植える計画で、アジサイの里づくりを進めます。

アジサイ一千本を植栽



「思いやりのある、きめ細かな福祉を進めよう」と第十七回福祉を語る婦人のつどい富士集会が、十月二十・二十一日、富士文化センターをメイン会場に行われました。北は秋田から南は沖縄まで集まつた女性は約千人。「ふじより発進！ 福祉の創造－愛あるまちへ」をテーマに活発な議論がされました。

福祉の街は女性から

福祉を語る婦人のつどい富士集会

技能フェスティバルを開催

△全建総連富士支部による家の模型



職人衆のお祭り「富士市技能フェスティバル」が、十月十五・十六日、富士駅前パピーで行われました。会場には、大工さんや置屋さんなどによる立派な作品がズラリ。また、ふとんの綿入れや置の表替えなどの実演も人目を集めました。

△藤沢市長や大分市長なども出席しました

